

『深層学習』 第 10,11,12 刷正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
標記書籍に誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

ページ数	位置	誤	正
1	下から 2 行目 ～	入力層から逆に伝播させ、各層の重みの勾配を計算するという方法です。この計算の際、入力層から離れた	出力層から逆に伝播させ、各層の重みの勾配を計算するという方法です。この計算の際、出力層から離れた
2	2 行目	いわゆる勾配消失問題と呼ばれる現象が	いわゆる勾配消失問題と呼ばれる現象が
3	8 行目	異なる原理に基づいて行われるものの、	異なる原理に基づいて行われるものの、
18	5～6 行目	その場合は出力層はユニット 2 つとなり、	その場合は出力層はユニットが 2 つとなり、
51	11 行目	逆伝播計算は $\Delta^{(L)} = \mathbf{D} - \mathbf{Y}$ とした後、	逆伝播計算は $\Delta^{(L)} = \mathbf{Y} - \mathbf{D}$ とした後、
62	10 行目	任意の正則な $D_y \times D_y$ 行列 \mathbf{Q} に対し、	任意の $D_y \times D_y$ の直交行列 \mathbf{Q} に対し、
65	12 行目	$\frac{\partial \hat{\rho}_j}{\partial u_j^{(l)}} = f'(u_j^{(l)})$	$\frac{\partial \hat{\rho}_j}{\partial u_j^{(l)}} = \frac{1}{N} f'(u_j^{(l)})$
95	7 行目	$\bar{x}_{ij} = \frac{1}{K} \sum_{k=0}^{K-1} \sum_{(p,q) \in P_{ij}} w_{pq} x_{i+p,j+q,k}$	$\bar{x}_{ij} = \frac{1}{K} \sum_{k=0}^{K-1} \sum_{(p,q) \in P_{ij}} w_{pqk} x_{i+p,j+q,k}$
114	図 7.3 (a)		
114	図 7.3 (b)		
116	10 行目	をそれぞれ $\mathbf{v}^t = (v_j^t)$ と $\mathbf{y}^t = (y_j^t)$ のように	をそれぞれ $\mathbf{v}^t = (v_k^t)$ と $\mathbf{y}^t = (y_k^t)$ のように
127	9 行目	'ccba' です。	'cbab' です。